

藤ゼミ通信  
VOL 9

# 向上心!



大切なのは  
0を1  
にする力だ!  
学び続けて  
豊かな思考力を養おう

0を1にするためには…

\* 一つだけの答えにとらわれない!

いつも答えが一つしかないと考えると、可能性は広がらない。  
もしかしたらそうではないかもしないと考えるところから  
新しいものが生まれる。

\* すでにある答えにとらわれない!

すべてのことに対する答えがあるなら、0は1にはならない。  
時代の状況に応じてより良い答えが見出されることを信じて  
新しいものは創られる。

\* まわりの答えにとらわれない!

君自身の考え方、思いを大事にしなければ、君は何も創造できない。  
何もない状態の0から新しい何かの1を創造する力を養えは  
君の未来に不安などない。

学ぶことから豊かな創造力は育ちます。当教室は、0を1にできる生徒を育成します。

塾長からのメッセージ

## 『慈雨』という 言葉を知っていますか?

六月は梅雨の季節。どんよりと曇った空やしつこく降り続く雨にうんざりする気持ちは誰にでもあるでしょう。

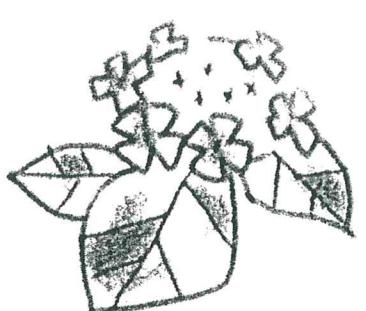
私の好きな言葉の一つに「慈雨」があります。「慈」とは慈しまこと=愛すること、大切にすることの意味です。穀物を育てるために必要な雨が優しく降り続く六月、私たちも人を愛し人を大切にする気持ちをもっとも育てなくにはなりません。

今、学校裏サイトと呼ばれているインターネットのサイトに見られる心ない中傷の言葉には、「慈の人間らしい思いなどまったく感じられません。

人を傷つけることは、自分自身を傷つけることと同じです。人の痛みや悲しみが感じられない人間は決して幸福にはなれません。

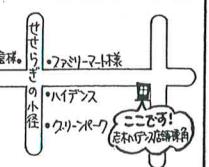
六月の慈雨は恵の雨です。

君の心にも恵の雨になります。



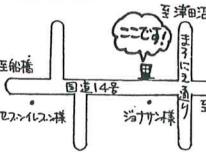
数検・英検・漢検実施校!

志木教室



志木市上宗岡4-6-27-13  
048(472)1618

習志野教室



習志野市谷津2-3-7  
047(452)6461

有限会社GANTS教育研究所

# 藤進ゼミナール

教室不在時はこちらへお問い合わせ下さい!

048(472)7819

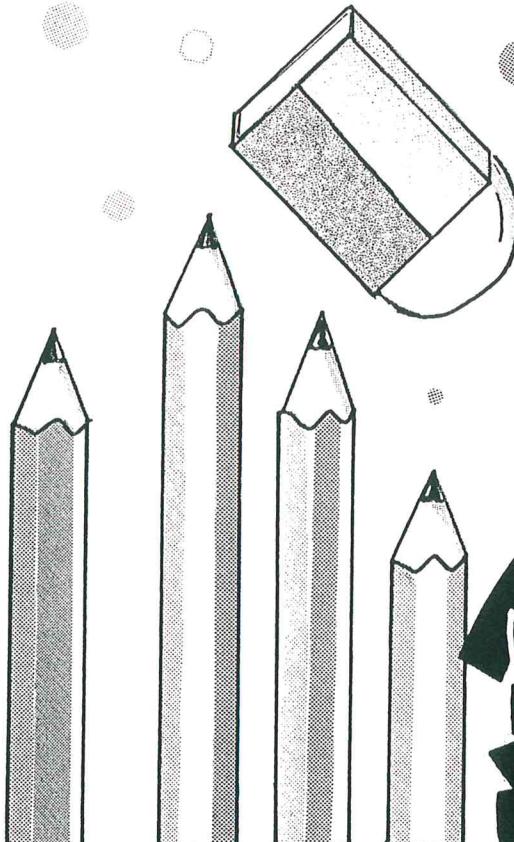
# 鉛筆と消しゴムの歴史

鉛筆は、1564年イギリスのボローデン山で羊飼いが発見した黒鉛から始まりました。黒くならかな性質が注目され握りの部分に布を巻いたり木の間にはさんだりと工夫され黒鉛のまま使用されていました。やがて自然界の黒鉛が不足してくると黒鉛に粘土を混ぜて焼き固めて作る芯がフランス人のニコラス・ジャック・コンテによって発明され現在の鉛筆ができるのです。

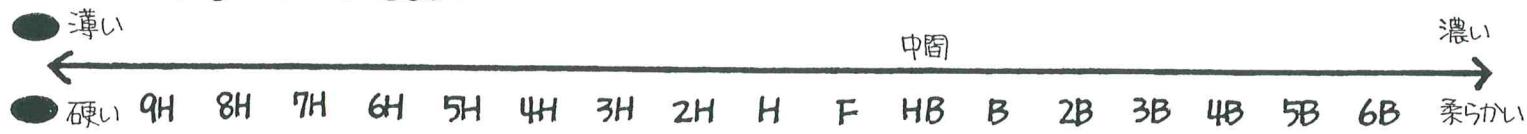
一方 鉛筆のパートナー 消しゴムは、鉛筆の普及に伴い1770年に、イギリスの化学者フレーストリーが天然のゴムで鉛筆の文字を消せることを発見。ヨーロッパから世界へと広まり次第に高度なものが作られるようになりました。その中でも、軟質塩化ビニル樹脂により消す力を高めたプラスチック消しゴムと、世界に先駆けて発売したのは我が国日本です。

## 豆知識

消しゴムが広まる前まで字を消すにはパンが使われていました。字消しのための食味の劣ったパンを消しゴム、食事のためのパンを食パンと呼んでいたそうです。  
食パンor 消しゴム?



## 鉛筆の芯の種類



日本の芯の種類は17種類 Hの数字が大きくなるほど芯は硬く、薄くなり、Bの数字が大きくなるほど柔らかく濃くなります。HはHard(ハード 硬い) FはFirm(アーム引きしま) BはBlack(スラック 黒い)の頭文字から来ています。粘土と黒鉛の配合の割合により質が変化します。[粘土が多いほど硬く薄い芯に! Hは黒鉛7:粘土3]

# Best partner

# 鉛筆 & 消しゴム

## 消しゴムの種類

- プラスチック消しゴム 一般的にいちばん使われているプラスチックから生成したもの
- ゴム消しゴム ゴムから生成した初期の消しゴム
- 砂消しゴム ゴムに研磨砂を配合しインクの文字を紙ごと削り消す消しゴム
- 練り消しゴム ティサフやパステル画等に使うもので柔らかく紙を傷めにくい消しゴム。まだ変形させて使え消し屑がない。
- \*消すことを目的としたいろいろな形に成型された玩具的な消しゴムもたくさん出回っています。

## 豆知識

一本の鉛筆の芯を削らずに線を引いていくと約50mの線が書けるそうです。

